



30 正立フロントフォーク用ステアリングセット

取扱説明書

商品番号 : 06 01 0710
 適応車種 : Monkey / Gorilla
 フレーム番号: Z50J 1300017~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

正しく安全にご使用頂くために

- ・当製品は10インチ車専用のセットです。取り付けには当社10インチリアドラムブレーキ用ホイール(06 09 033/054)が必要となります。
- ・また、スイングアームは12cmロングもしくは16cmロングを使用しそれぞれのスイングアームに見合ったリアショックを取り付けて下さい。
- ・ブレキフルド補給時にゴミや水を混入させないで下さい。又、化学変化を防止するため銘柄の異なるブレキフルドを混用しないで下さい。
- ・ブレキフルドは、塗装プラスチックゴム面を傷めるので部品類に付着させないで下さい。

注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車輛を安定させた状態で行って下さい。
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ネジ部の破損及び脱落の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。
- ・フォークトップボルトを取り外す際にフォークスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分注意して下さい。
- ・製品及びフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因になります)
- ・ブレキフルドはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。(手荒れの原因になります)
- ・ブレキフルドは塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いをして下さい。(部品の損傷、劣化の原因となります。)

警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。(部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所の点検を行って下さい。(そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前には必ず各部を点検し、ボルト、ナットの緩みやオイル漏れが無いかを確認して下さい。又、走行中に異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行って下さい。異常が認められた場合は、絶対にそのまま走行しないで下さい。
- ・ブレキフルドは指定のブレキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。)
- ・ブレキディスクローター及びブレキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合はブレキパッドは交換しブレキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります)
- ・ブレキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場などで行って下さい。(不適当な取り付けは、事故につながる恐れがあります)

当製品を使用してフロントをディスクブレーキに変更する場合は、下記の当社製品が必要です。

取り付けネジサイズ10mmのミラー(各1個入り)

オーバルスライドタイプミラー (06 01 110)

NC31タイプミラー (06 01 111)

角スライドタイプミラー (06 01 112)

MINIミラー(右専用) (06 01 113)

ミラーアダプター(2個入り) (06 01 100)

純正ミラー及び取り付けネジサイズ8mmのミラー使用時のみ必要

フロントブレーキを油圧ディスクにする場合、フロントマスターシリンダーを取り付ける為、STDスロットルハウジング(ブレーキレバー一体式)を取り外す必要がありますので、当社製ハイスロットルセット若しくはホンダ純正部品が必要です。

当社製品

ハイスロットルセット(ケーブル長810mm)(09 02 0221)

ハイスロットルセット(ケーブル長700mm)(09 02 021)

当社製キャブレターキット用(KEIHIN PC18キャブレター以外)

ホンダ純正部品

スロットルハウジング(1個) (53168 166 000)

スロットルハウジング(1個) (53167 GE4 000)

パンスクリュウ 5x22(2個)(93500 05022 0G)

STDキャブレター及び当社製KEIHIN PC18キャブレター用

フレームNO.Z50J-1300017~1510400の車両に当製品を取り付ける場合、別途下記部品が必要です。

遠心クラッチ車

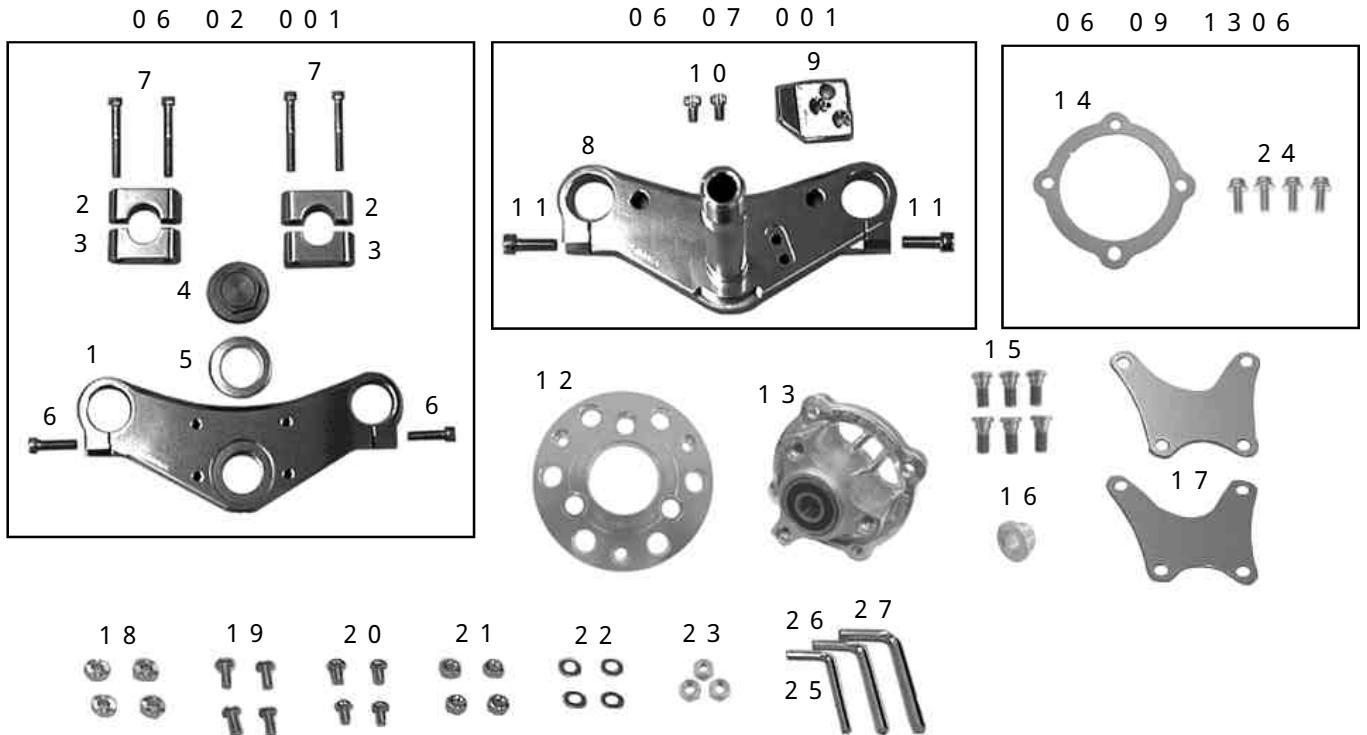
コンビネーションスイッチASSY (02 01 015)

マニュアルクラッチ車

クラッチレバー&コンビネーションスイッチASSY (02 01 016)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商品内容 ～

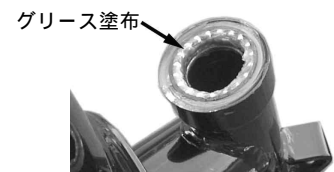
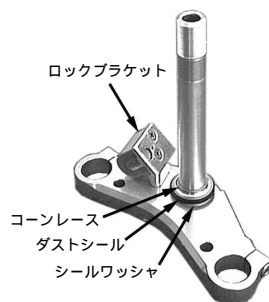
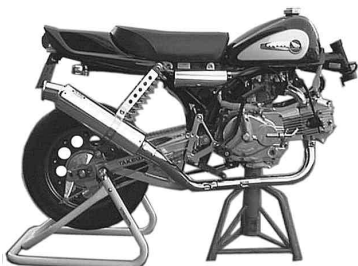


番号	部品名	個数	リペア品番	入数	番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	フォークトップブリッジ	1		1	15	ディスクボルト 8×20	6	90105 165 T00	1
2	ハンドルアッパーホルダー	2	54411 165 T00	1	16	フロントホイールハブカラ	1	44313 181 T00	1
3	ハンドルローワーホルダー	2	54412 165 T00	1	17	フロントフェンダーステ	2	61110 181 T00	1
4	ステムナット	1	54303 165 T00	1	18	フェンダーステカラ	4	61111 181 T00	1
5	ステムナットワッシャ	1	90503 165 T00	1	19	ボタンヘッドキャップスクリュー 6×15	4	0000 0132	4
6	ソケットキャップスクリュー 6×25	2	0000 0089	10	20	ボタンヘッドキャップスクリュー 6×10	4	0000 0092	5
7	ソケットキャップスクリュー 6×50	4	0000 0044	3	21	6角ナット 6mm	4	0000 0128	10
8	ステアリングステムCOMP.	1	53201 181 T00A	1	22	プレソケットワッシャ 6mm	4	0000 0086	10
9	ステアリングロックブラケット	1	53601 GEF T00	1	23	ロックナット 8mm	3	0000 0182	4
10	ソケットキャップスクリュー 6×12	2	0000 0116	6	24	フランジソケットキャップスクリュー 8×20	4	0000 0238	4
11	ソケットキャップスクリュー 8×30	2	0000 0184	2	25	6角棒レンチ 4mm	1		
12	ディスクロータースペーサー	1	45212 181 T00	1	26	6角棒レンチ 5mm	1		
13	フロントホイールハブCOMP.	1	44604 181 T00 C	1	27	6角棒レンチ 6mm	1		
14	ホイールスペーサー	1							

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～ 取り付け要領 ～

1. リヤメンテナンススタンドとエンジン下部に適当な台を置き車両を安定させた状態で作業を行います。
2. ノーマルステムシャフトよりボトムコーンレース、ダストシール、シールワッシャ、ハンドルロックを取り外し、ステアリングシステムにそれぞれ組み付けます。
3. トップ及びボトムコーンレースにグリースを十分塗布し、スチールボールを取り付けます。スチールボールは、取り付け前に洗浄し、ゴミ等を付けない様にして下さい。



4. ステアリングシステムをステアリングヘッドに取り付けトップコーンレース、トップスレッドを取り付け、トップスレッドを手で一杯に締め付けます。

ステムを左右に4～5回作動させスチールボールをなじませた後、トップスレッドを指定トルクで締め付けます。

トルク：2 N・m (0.2 kgf・m)
ステアリングシステムは、ガタが無くスムーズに動く事を確認して下さい。



5. フロントメンテナンススタンドを使用し、エンジン下部の台を取り除きます。

トップブリッジを取り付け、ワッシャを入れてステムナットを仮締めします。

6. 左右フロントフォークを、ステムとトップブリッジランプ穴に通し、ステムの割り締めボルトを指定トルクで締め付けます。

トルク：26 N・m (2.7 kgf・m)
フロントフォーク突き出し量は、左右同じ長さになるように取り付けして下さい。

7. ステムナットを指定トルクで締め付けます。

トルク：59 N・m (6.0 kgf・m)



8. トップブリッジ割り締めボルトを指定トルクで締め付けます。

トルク：15 N・m (1.5 kgf・m)



9. フロントホイールハブにディスクロータースペーサーを付属のディスクボルトで、指定トルクで締め付けます。

トルク：25 N・m (2.5 kgf・m)



10. ディスクローターをディスクロータースペーサーに付属のディスクボルト、ロックナットで取り付け、指定トルクで締め付けます。

トルク：25 N・m (2.5 kgf・m)



11. 10インチアルミホイールに、フロントホイールハブをフランジキャップスクリューで仮締めします。

ノーマルオフセットホイール (06 09 033 / 054) を使用の場合

フロントホイールハブとアルミホイールの間に付属のスペーサーを入れて下さい。エアバルブの向きは、乗車時方向で左にできるようにして下さい。

12. フロントホイールハブにサイドカラーとスピードメーターギヤボックスをセットし、フロントフォークに取り付けアクスルナットを指定トルクで締め付けます。

トルク：59 N・m (6.0 kgf・m)
サイドカラーは、径の小さい方をハブ側に向けて取り付けして下さい。アクスルナット締め付け前にスピードメーターギヤボックスの位置調整を行って下さい。



13. フロントフォークにキャリバーを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

トルク：26 N・m (2.7 kgf・m)
キャリバー取り付け時、キャリバーとホイールが干渉しますので、ホイールと干渉しなくなるまで取り付けボルトを緩めて下さい。

ホイール取り付けボルトを指定トルクで締め付けます。

トルク：25 N・m (2.5 kgf・m)



14. フロントフェンダーステーとボトムケースの間にカラーを入れ、ボタンヘッドスクリュー6×15で取り付け、スクリューを指定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



15. オプションのフロントフェンダーをフェンダーステーの間にセットします。

ボタンヘッドスクリュー6×10を、フェンダーステーに差し込み、フェンダー裏側にプレーンワッシャ、六角ナットで取り付けます。六角ナットをスパナで固定し、スクリューを指定トルクで締め付けます。

トルク：7.8 N・m (0.8 kgf・m)

フロントフェンダー取り付けは、フェンダーの説明書を参照して下さい。



株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>